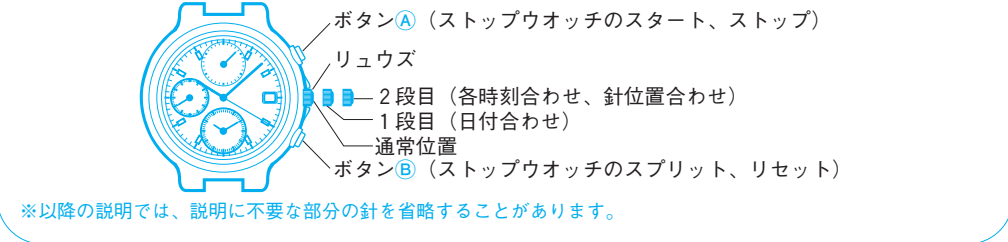


■7T92の主な特長

この時計は、多軸表示によるストップウォッチ機能を備えたアナログ時計です。多機能性、便利さを兼ね備えています。

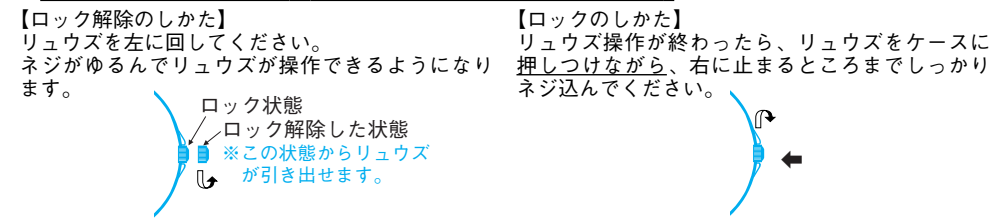
- 現在時刻を時・分・小秒針で表示します。
- ストップウォッチは、1/20秒単位12時間計です。1/20秒、秒、分、時を表す4本の針で、計測時間を表示します。スプリット計測ができます。12時間経過で自動的にストップリセットします。

■各部の名称とはたらき

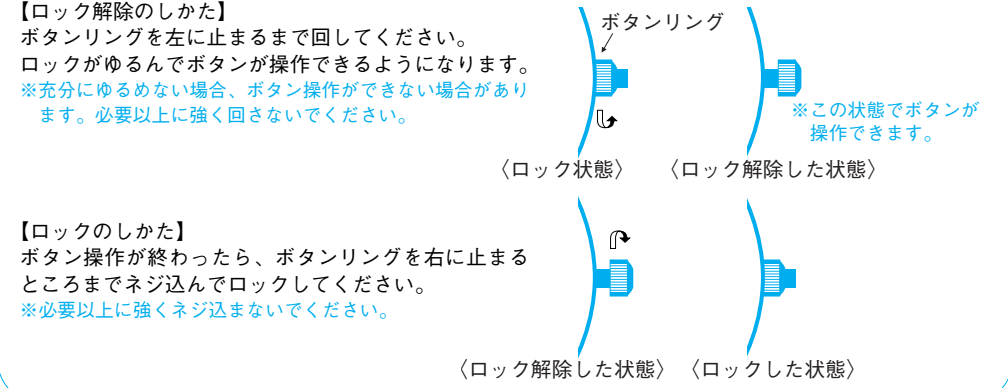


■ネジロックリュウズやネジロックボタン構造について

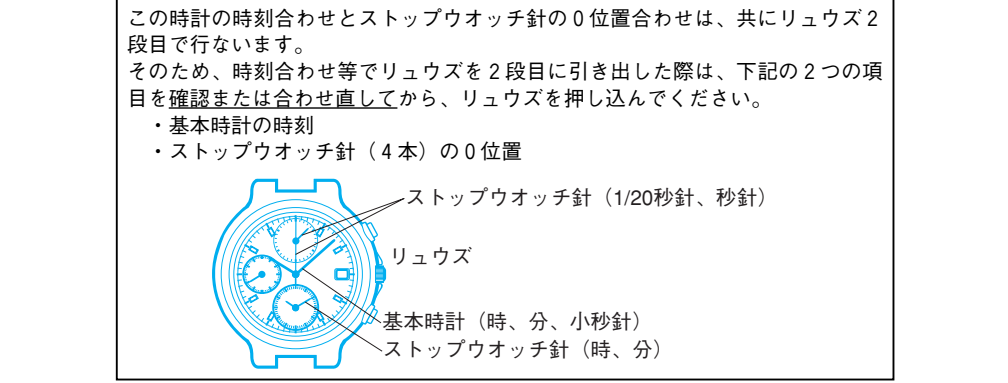
- ・操作しない時に、リュウズやボタンをネジでロックできる構造のモデルがあります。
- ・ロックすることで誤操作の防止や防水性の向上が図られます。
- ・操作をするときはロックを解除し、操作が終わったらロックしておいてください。
- ネジロックリュウズのモデルの場合
- ・リュウズをケースにネジ込んでロック（固定）できる構造のモデルは、リュウズを操作する際に、ロックを解除する必要があります。
- ・リュウズ操作する時以外は、常にロック状態にしておいてください。



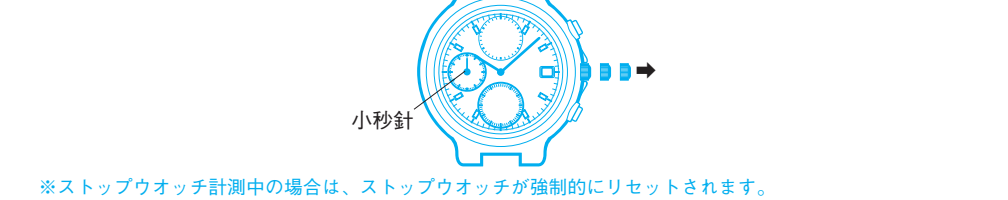
- ネジロックボタンのモデルの場合
- ・ボタンリング（ボタンの外周部）をネジ込むことでロック（固定）できる構造のモデルは、ボタンを操作する際に、ロックを解除する必要があります。
- ・ボタン操作する時以外は、常にロック状態にしておいてください。



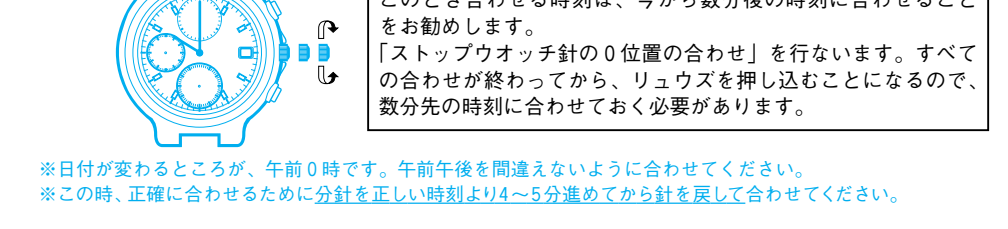
■時刻合わせ・ストップウォッチ針の0位置合わせ（基本時計・ストップウォッチ針）



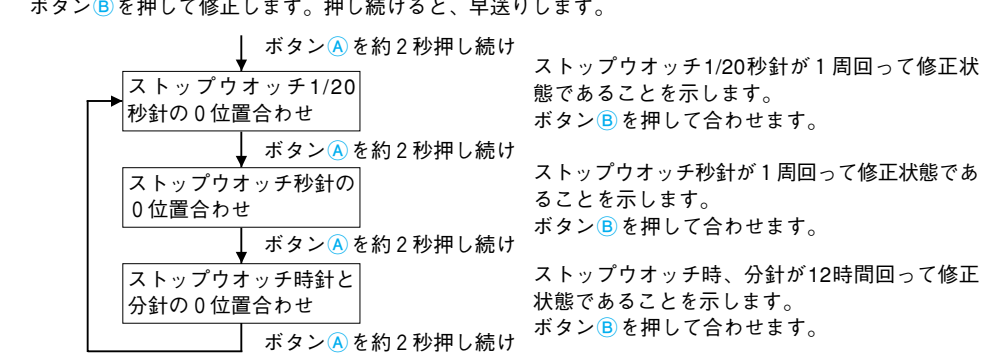
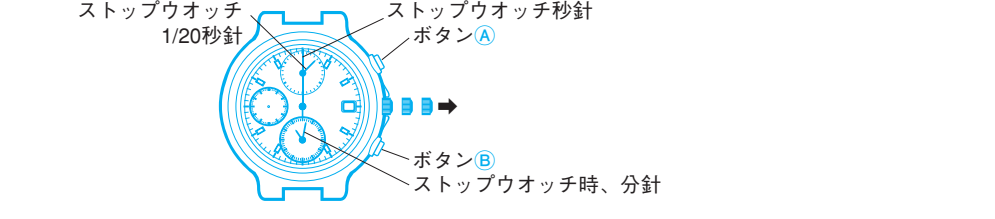
●時刻の合わせかた



②リュウズを回して、「基本時計」の時刻を合わせます。



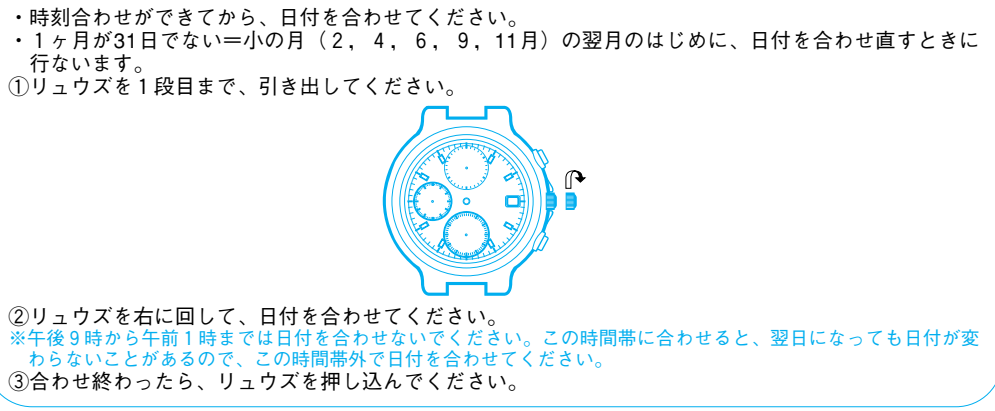
③次に、4本の「ストップウォッチ針」の0位置を合わせます。「ボタンAを約2秒押し」ことで、修正できる針が次々と切り替わります。



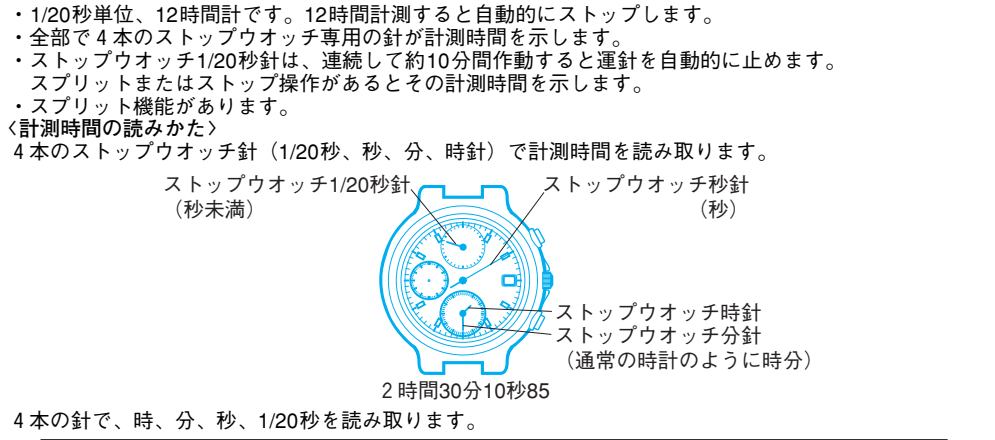
④すべての合わせができたら、時報と同時にリュウズを押し込みます。

※基本時計の時刻が合わせる時刻になっているか確認してリュウズを押し込んでください。
※時刻合わせは、電話の時報サービスTEL.117が便利です。

■日付の合わせかた



■ストップウォッチの使いかた

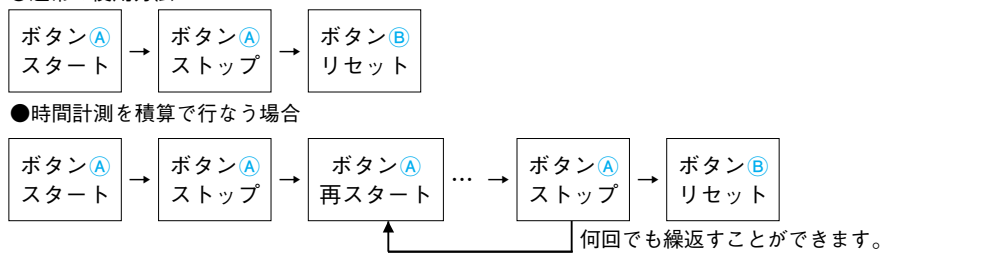
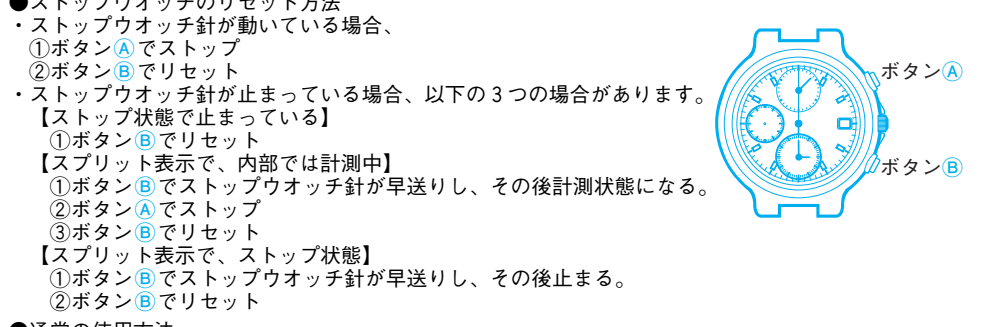


＜ストップウォッチ針の0位置について＞

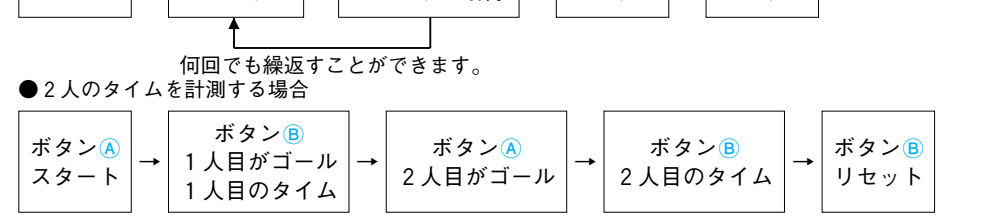
- ・ストップウォッチをリセットしても、ストップウォッチ針が0位置に戻らない場合、0位置合わせが必要です。
- ・ストップウォッチ針の0位置合わせは、基本時計の時刻合わせと同時に進みます。（→「■時刻合わせ・ストップウォッチ針の0位置合わせ」を参照）

＜ストップウォッチ1/20秒針の動きについて＞

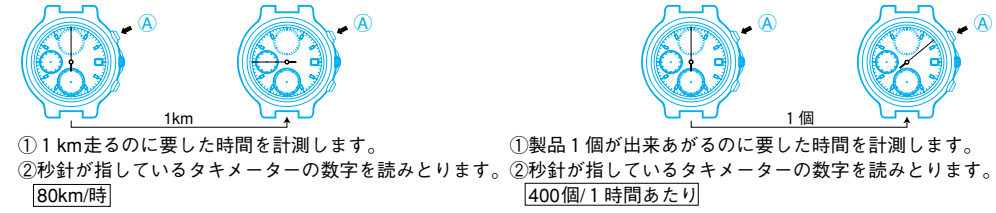
- ・この針は約10分間連続して運針すると、自動的にその動きを止めます。
- ・自動的に止まった後、スプリットおよびストップの操作があると、計測した時間を示します。
- ・スプリット解除後や再スタート後は、9分連続運針したストップウォッチ秒針が0秒を通過するタイミングで、自動的に動きを止めます。
- ・スタート後、「ストップ、再スタート」を繰り返す、または「スプリット、スプリット解除」を繰り返した場合は、最後の操作がきっかけで、約10分間は動き続けます。



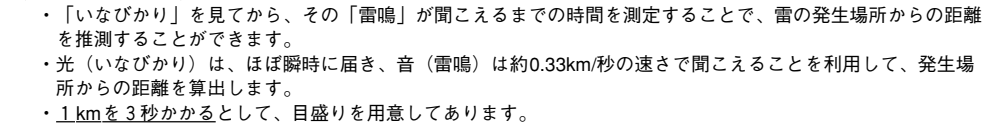
●途中経過（スプリットタイム）を計測する場合



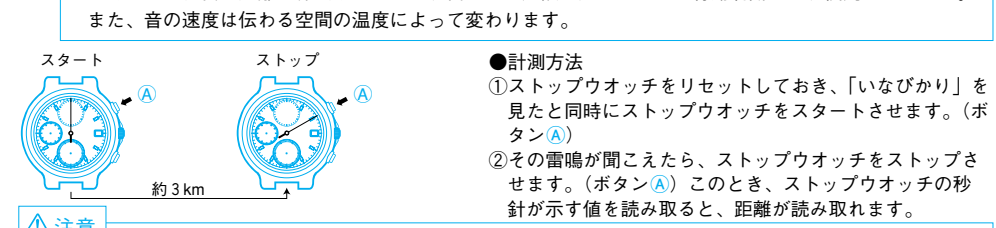
●2人のタイムを計測する場合



＝タキメーター（TACHYMETER）がついている場合＝



＝テレメーター（Telemeter）がついている場合＝



■こんな時には

現象	考えられる原因	どのようにしてください
時計が止まった。	電池の容量がなくなった。	電池交換をお買い上げ店にご依頼ください。
小秒針が2秒遅延している。	電池寿命切れが近づいた。	
時計が一時的に進む/遅れる。	暑いところ、または、寒いところへ放置した。	常温に戻れば元の精度に戻ります。時刻を合わせ直してください。この時計は気温5℃～35℃で腕につけたときに安定した時間精度が得られるように調整してあります。
	磁気が発生するものそばに置いた。	磁気を遠ざけると、元の精度に戻ります。時刻を合わせ直してください。元に戻らない場合には、お買い上げ店にご相談ください。
	落としたり強くぶつけたりまたは激しいスポーツをした。強い振動が加えられた。	時刻を合わせ直してください。元に戻らない場合には、お買い上げ店にご相談ください。
ストップウォッチをリセットしても戻らない。	磁気や外部からの衝撃が加えられた。	ストップウォッチ針の0位置合わせをしてください。→「■時刻合わせとストップウォッチ針の0位置合わせ」を参照
ガラスの面が消えない。	パッキンの劣化などにより時計内部に水分が入った。	お買い上げ店にご相談ください。
日付けが、日中に変わる。	時刻合わせが12時間ずれている。	12時間、針を進めて時刻および日付けを合わせ直してください。

※その他の現象は、お買い上げ店にご相談ください。

■電池について

- (1) 電池寿命 この時計は新しい正常な電池を組み込んだ場合、その後約3年たまたし、ストップウォッチは1日2時間以内を基準としていますので、それ以上使用した場合は上記の期間に満たないうちに電池寿命が切れる場合があります。
 - (2) 最初の電池 お買い上げの時計にあらかじめ組み込まれている電池は、機能・性能をみるためのモニター用です。お買い上げ後の期間に満たないうちに電池寿命が切れる場合がありますのでご了承ください。
 - (3) 電池寿命切れ予告機能 小秒針が1度目に目盛送るようになると、電池寿命切れが間近であることを示しています。お早めにお買い上げ店で電池交換をご依頼ください。この場合でも時刻は正常です。
 - (4) 電池交換 必ずお買い上げ店または、セイコー取扱店で「セイコー純正SB電池」とご指定の上、ご用命ください。
 - (5) 電池交換後のお願い 電池交換後は、基本時計の時刻合わせとストップウォッチ針の0位置合わせを行ってください。→「■時刻合わせ・ストップウォッチ針の0位置合わせ」を参照
- ▲警告
- ①お客様は、時計から電池を取り出さないで下さい。
 - ②やむを得ずお客様は、時計から電池を取り出した場合は、電池はただちに幼児の手が届かないところに保管してください。
 - ③万一飲み込んだ場合は、身体に害があるためたただちに医師にご相談ください。
- ▲注意
- ①破裂、発熱、発火などのおそれがありますので、電池を絶対にショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。
 - ②この時計に使用している電池は、充電式ではないので、充電すると液漏れ、破損のおそれがあります。絶対に充電しないでください。
 - ③「常温（5℃～35℃）からはずれた温度」で長時間放置すると電池が漏液したり、電池寿命が短くなったりすることがあります。

■製品仕様

1. 水晶振動数・・・32,768Hz（H_z＝1秒間の振動数）
 2. 精度・・・平均月差±15秒（気温5℃～35℃において腕につけた場合）
 3. 作動温度範囲・・・-10℃～+60℃
 4. 駆動方式・・・ステップモーター式：4個
 5. 表示内容・・・【時刻機能】時、分、小秒針（1秒ステップ運針）
【ストップウォッチ機能】
ストップウォッチ1/20秒針（1/20秒ステップ運針、1秒/1周）
ストップウォッチ分針（1秒ステップ運針、60秒/1周）
ストップウォッチ分針（1分ステップ運針、60分/1周）
ストップウォッチ時針（ストップウォッチ分針と連動、12時間/1周）
 6. 使用電池・・・小型酸化銀電池 SB-A-P：1個
 7. 電池寿命・・・約3年
ただし、1日にストップウォッチ2時間以内
 8. 電子回路・・・発振、分周、駆動回路（C-MOS-IC）：1個
- ※上記の製品仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

■使用上の注意とお手入れの方法

- ▲注意
- 日常のお手入れ
- ・ケースやバンドは肌着類と同様に直接肌に接しています。汚れたままにしておくとサビや衣類の袖口を汚したり、かぶれる原因になることがありますので常に清潔にしてご使用ください。
 - ・時計を外したときは、柔らかい布などで汗や水分をふき取るだけで汚れやケース、バンド、及びパッキンの寿命が違ってきます。
 - (革バンド)
 - ・革バンドは、柔らかい布などで吸い取るように軽くふいてください。こするようにふくと色が落ちたり、ツヤがなくなったりする場合があります。
 - (金属バンド)
 - ・金属バンドはときどき柔らかい歯ブラシなどを使い、部分洗いなどのお手入れをお願いします。その際に非防水の時計の場合は時計本体に水がかからないようご注意ください。
 - (軟質プラスチックバンド)
 - ・ウレタンバンド等軟質プラスチックでできているバンドは、特に手入れの必要はありませんが、汚れがひどいときには石鹸水で洗ってください。化学製品などで溶剤によって変質することがあります。通常数年のご使用で材質が硬化してきたり、色があせたりする場合がありますので、その際は新しいバンドに交換してください。
 - ・非防水時計は、水（水道の水はぬ、雨、雪など）や多量の汗にご注意ください。万一、水や汗でぬれた場合には吸湿性のよい布などで水分をふきとってください。
 - ・日常生活用強化防水時計は海中などで使用のあと、化学薬品類を使用せず、ためた真水で洗ってください。
 - ・回転ベゼルつきの時計の場合、ベゼル下に汚れなどがたまり、回転が重くなる場合がありますので清潔にしてご使用ください。

- ▲注意
- かぶれやアレルギーについて
- ・バンドは多少余裕を持たせ、通気性をよくしてご使用ください。
 - ・かぶれやすい体質の人や体調によっては、皮膚にかゆみやかぶれをきたすことがあります。
 - ・かぶれる原因として考えられるのは、
 1. 金属・皮膚に接するアレルギー
 2. 時計本体及びバンドに発生した錆、汚れ、付着した汗等です。
 - ・万一肌などに異常を生じた場合は、ただちに使用を中止し医師にご相談ください。

- 保管について
- ・「-10℃～+60℃からはずれた温度」下では機能が低下したり停止する場合があります。
 - ・磁気や静電気の影響があるところに放置しないでください。
 - ・極端にホコリの多いところに放置しないでください。
 - ・強い振動のあるところに放置しないでください。
 - ・薬品の蒸気が発生しているところや薬品にふれるところに放置しないでください。（薬品の例：ベンジン、シンナー、などの有機溶剤およびそれらを含有するもの――ガソリン、マニキュア、化粧品などのスプレー液、クリーナー剤、トイレ用洗剤、接着剤など――水銀、ヨウ素系消毒液など）
 - ・温泉や防虫剤の入ったひきだしなど特殊な環境に放置しないでください。

▲注意

- 防水性能
- ・時計の文字板または裏ぶたにある防水性能表示をご確認の上、使用可能範囲にそって正しくご使用ください。
 - ・水分のついたまきゅうずを回したり、引き出したままにしないでください。時計内部に水分が入ることがあります。

時計の防水表示 （文字板裏ぶた）	使用例	日常生活用防水 （3気圧防水）	日常生活用強化防水 （5気圧防水）	日常生活用強化防水 （10気圧防水）	潜水用強化防水 （20気圧防水）	潜水用強化防水 （30気圧防水）
日常生活用防水 （3気圧防水）	日常生活用防水	○	○	○	○	○
日常生活用強化防水 （5気圧防水）	日常生活用強化防水	○	○	○	○	○
日常生活用強化防水 （10気圧防水）	日常生活用強化防水	○	○	○	○	○
潜水用強化防水 （20気圧防水）	潜水用強化防水	×	×	×	×	×
潜水用強化防水 （30気圧防水）	潜水用強化防水	×	×	×	×	×

- 入浴について
- ・10気圧以上の防水の場合、時計をつけたまま入浴してもかまいませんが下記のことにご注意下さい。
 - ・時計に、石けんやシャンプーがついた状態で、リュウズ操作やボタン操作を行わないでください。（防水機能が維持できなくなる場合があります）
 - ・温水で時計が温まりますと、多少の進み、遅れを生ずることがあります。ただし、常温にもしばらく置けば精度はもとに戻ります。

- ▲警告
- ・日常生活用防水（3気圧）の時計は、水の中にいれてしまうような環境での使用はできません。
 - ・日常生活用強化防水（5気圧）の時計は、スキュービングを含めて全ての潜水に使用できません。
 - ・日常生活用強化防水（10・20気圧）の時計は、飽和潜水/空気潜水には使用できません。

▲注意

アナログクォーツ時計の耐磁性能

JIS耐磁時計種別	耐磁性保証水準	耐磁表示ケース裏蓋表	耐磁性
—	1,600A/m	無表示	ほとんどの時計が耐えられる耐磁性能水準
1種	4,800A/m	□	日常生活において磁界が発生する機器に5cmまで近づくと、ほとんどの場合、性能を維持できる耐磁性能水準
2種	16,000A/m	□	日常生活において磁界が発生する機器に1cmまで近づくと、ほとんどの場合、性能を維持できる耐磁性能水準

※ダイバースウォッチの場合は必ず耐磁時計ですので、裏の耐磁性能表示を認めておきましょう。

- ▲注意
- ・揚げ時計やペンダント時計の場合は、ひもやチェーンによって大切な衣類や手・首などを傷つけることがありますのでご注意ください。
 - ・バンド調整の際に中留などで爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。
 - ・転倒時や他人との接触などにおいて、時計の装飾が原因で思わぬケガを負う場合がありますのでご注意ください。
 - ・特に乳幼児を抱いたりする場合は、時計に触れることでケガを負ったり、アレルギーによるかぶれをおこしたりする場合がありますのでご注意ください。

- 定期点検について
- ・ながくご愛用いただくために、2～3年に一度程度の点検調整をおすすめします。
 - ・定期的な点検により目に見えない部分の原因となる損傷を未然に防ぎ、より安心してご使用いただけます。
 - ・汗や水分の侵入などの故障をお買い上げ店にご相談ください。点検の結果によっては分解掃除を必要とする場合があります。
 - ・部品（電池）交換の際は、「セイコー純正部品（電池）」をご指定ください。
 - ・電池が切れたまま長時間放置すると、漏液等が故障の原因になりますのでお早めに交換してください。
 - ・定期点検や電池交換の際にはパッキンやバネ等の交換もあわせてご依頼ください。

■補修用性能部品について

- ・この時計の補修用性能部品の保有期間は通常7年を基準としています。
- ・正常なご使用であれば、この期間中は原則として修理可能です。
- （補修用性能部品とは、時計の機能を維持するのに不可欠な修理用部品です。）
- ・修理可能な期間はご使用条件によりいちじるしく異なり、精度が元通りにならない場合もありますので、修理ご依頼の際にお買い上げ店とよくご相談ください。
- ・修理のとき、ケース・文字板・針・ガラス・バンドなどは一部代替品を使用させていただくことがありますのでご了承ください。

■アフターサービスについて

- ・万一故障した場合には、お買い上げ店にお持ちください。保証期間内の場合は保証書を添えてください。
- ・修理期間経過後の修理およびこの時計についてのご相談はお買い上げ店で行なっております。なお、ご不明の点は「セイコーウォッチ株式会社お客様相談室・お客様相談室」にお問い合わせください。
- ・保証内容は保証書に記載したとおりですので、よくお読みいただき大切に保管してください。